



東稲ニュース

祝 20周年記念 総会特集号

早稲田大学校友会東久留米稲門会

平成26年3月10日発行
発行責任者 安次峰 暁
編集責任者 別処尚志
E-mail:satoru_ajimine@hotmail.co.jp
http://homepage2.nifty.com/35292/

東久留米稲門会第20回定時総会のご案内

東久留米稲門会会長 安次峰 暁

こんにちは、会員の皆様には日頃ご支援ご協力を賜りまして誠に有難うございます。又、東久留米市在住校友の皆様におかれましては健やかに過ごしのことと存じます。

毎年今頃の季節に、会員の方へ定時総会の案内を出す際、約1000名の校友の方へも会員になって頂きたく、「入会の案内」とこの「東稲ニュース」を配付致しております。同封の払込書で年会費を納入下さるだけで会員となります。

東久留米稲門会は165名余の会員が同窓という気安さのうちに交流をはかり共通の趣味を楽しんだり、それぞれの見聞を高めていったりとさまざまな活動を行っております。来る4月20日(日)は第20回定時総会が下記の通り開催されます。これに先立ち文化講演会、総会の後には懇親会が開かれ、例年盛り上がりを見せ懇親を深めております。総会を機に当会の雰囲気を感じ新しく入会をされる方も少なくありません。なお、文化講演会は会員、校友以外の方も入場できます。

ご多用中のこととは存じますが会員、校友の皆様何卒ご来場下さいますようご案内申し上げます。



総会特集 第20回定時総会・懇親会のお知らせ

日 時 : 平成26年4月20日(日) 午後2時00分
場 所 : 成美教育文化会館 1階 ギャラリー (東久留米市東本町8-14 TEL042-471-6600)
文化講演会 : 午後2時00分
講師 原 武史 氏 (1986年政経卒、明治学院大学教授)
演題 「東久留米市のアイデンティティとは何か」
総 会 : 午後3時45分
議題 ◎平成25年度事業報告 ◎平成25年度収支報告 同会計監査報告
◎平成26年度事業計画 ◎平成26年度収支計画
◎20周年記念事業
懇 親 会 : 午後4時30分 3階大研修室 会費 3,000円
(早稲田祭スタッフが参加しますので、宜しくご支援お願いします) 以上

20周年記念事業

20周年記念事業実行委員長 渡辺 真司

平成7年4月16日 安宅武一初代会長のリードで第1回総会が開かれてから、数を重ねて20回。来月4月20日記念の定例総会開催の運びとなりました。この20年間で積み上げてきた力をエネルギーとして未来へとつなげて行きたいと思っております。11月24日(祝)のメインイベントへ向けて、さまざまな催しを企画して行きます。奮ってご参加下さい。この事業の大きな柱として「記念誌」の発行を計画しております。早稲田大学総長、歴代会長、部会長の方々には既に、記念誌への寄稿を依頼しております。会員の皆様からも記念誌への寄稿をいただければ幸いです。編集部へご一報ください。

《企画中の20周年記念事業》

- ◎太極拳 リーダー：鮎貝盛和 「これから始める太極拳」 成美教育文化会館 (詳細は9頁に)
3月15日(土) 10:00～ 体を動かす 12:00～懇親会 (無料)
- ◎ウォーキング リーダー：東海俊孝 5月下旬
- ◎野球早慶戦応援・観戦 リーダー：事務局 6月初旬
- ◎映画鑑賞会 リーダー：米光慶二郎 BIG 企画くりだす
- ◎文化展覧会 リーダー：橋優治 11月23日～24日 成美教育文化会館
<絵画・俳句・書・短歌・川柳・写真・手芸・陶芸・絵手紙等会員の力作>
- ◎記念誌 リーダー：別处尚志(編集長) 11月刊行
- ◎記念コンサート リーダー：大矢真弘 11月24日(祝) 成美教育文化会館
- ◎記念パーティー リーダー：高橋哲男 11月24日(祝) 成美教育文化会館

総会特集 東久留米稲門会会員継続のお願いと入会のお勧め

*会員の皆様へ

平成26年4月より、新年度になります。平成26年度(4月より27年3月)も引き続き東久留米稲門会の会員継続をお願いいたします。また、早稲田大学校友会会員を中断している、あるいは未入会の方、早稲田大学を応援するために校友会への入会をお願いします。(入会申込書同封)

今年度も会員継続よろしくをお願いいたします。

*校友の皆様へ

本年度20周年を迎え、当会の各行事、各部会・サークル活動が活発に行われております。「東久留米稲門会に入って良かった!稲門会は面白い!」という声が多く、多くの会員から聞かれるのは次のようなことからだと思います。

- ①地元で同窓の友人ができる。
- ②部会、サークルが多くあり、同じ趣味を持つ人と仲間になれる。
- ③新年会、総会懇親会、秋の旨いもの会では、飲食のなかで親交を深められ、早稲田の校歌を全員で歌うことができる。

早稲田は一生楽しめます。地元同士のお仲間になりませんか。皆様の入会を心からお待ちしております。

*年会費の振込手続き

年会費は3,000円です。同封の払込取扱票(青色)を使用して最寄りの郵便局から5月末日までにお振込みください。尚、総会にご出席の方は受付の際3,000円をお支払いいただく方法もございます。

*総会出欠返信用はがき

同封のはがきに出欠のほか必要事項をご記入のうえ4月10日までにご投函下さいますようお願いいたします。

～～会員になると～～

東久留米稲門会の会員として登録され、奇数月10日発行の「東稲ニュース」及び各部会の案内チラシが各地区のポストマンより宅配されます。毎年7月に発行する新年度会員名簿(規約、弔慰規定含む)が、配付されます。また、当会主催の総会、新年会、秋の旨いもの会(平成26年度だけは20周年記念式典に変更の予定)のご案内の他、太極拳、囲碁、俳句、書道では、同趣味の仲間と親睦を深め、技量の向上も図られます。また、女性、散策山歩き、ゴルフ、グルメ、郷土研究、ウォーキング、カラオケ、旅行、早慶戦観戦、ラグビー観戦、芸術鑑賞部会及び映画鑑賞、講演会に何時でも参加できます。

会の告知板

【部会予定】

3月9日(日) 総会案内印刷、袋詰め	09:00	生涯学習センター
3月15日(土) 太極拳『これから始める太極拳』(20周年記念事業)	10:00	成美教育文化会館
4月6日(日) 臨時役員会	16:00	生涯学習センター
4月13日(日) 総会資料印刷(予定)		生涯学習センター
4月30日(水) グルメ部会 新座「みやもと」(蕎麦)	昼	(詳細はチラシ参照)
5月8日(木)・9日(金) 旅行同好会「三保の松原・寸又峡・忍野八海バスの旅」	08:00	市役所前出発

【大学・校友関係】

3月8日(土) 校友会春季代議員会	16:00	早稲田大学大隈講堂 別処 高橋 小山田
4月9日(水) 稲門祭実行委員会(1回目)	18:30	早稲田大学井深ホール 清水、小山田

【会の報告】

◎三多摩北部ブロック幹事長事務局長会議報告

平成26年1月6日(月)19時より、ビッグボックス東大和で三多摩北ブロック幹事長事務局長意見交換会が開催された。これは、昨年8月三多摩会長会で提起された支部運営に関する課題を次年度の総会に向け、意見交換するものであった。出席者は、北部ブロック10稲門会のうち、あきる野、小平、西東京、東村山、武蔵村山、東大和、東久留米の7稲門会であった。

1. ブロック分けは意義がうすいので、主幹稲門会は12グループで持ち回りにしても差支えない。
2. 幹事長会については、23区と同様に設立し、年3~4回の会議を開催する。
3. 支部長の任期は1年度だけでなく、再任も必要でないか。

以上の意見が提案され、次年度への引継事項となった。

高橋 哲男記

◎平成26年新年会

今年も恒例の新年会が1月26日(日)午後5時から成美教育文化会館で開催された。村上幹事の司会で始まり、安次峰会長による20周年事業の記念誌発行について寄稿の呼び掛けと、本間信一氏叙勲のお祝いの言葉、今年も良い年になるよう希望する旨の挨拶があり、引き続いて渡辺副会長による大笑いの会で懇親会がスタート。安宅初代会長の発声で乾杯の後、お祝い(清酒、焼酎、金一封)の紹介、新入会員村上早苗さんの挨拶と進み、じゃんけん大会が始まった。比護さんが優勝され、賞金1万円を獲得されたが、当会への寄付の申し出があり、安宅初代会長よりお礼を申し上げた。その間、飲み且つ食べて懇談が佳境に入り、あっという間に時間となり、高橋二代会長の中締め挨拶では、20周年記念事業に大いに頑張るよう、との激励の言葉を頂き、長束(なつか)さんのリードと大島幹事のハーモニカで校歌を斉唱してお開きとなった。

別処 尚志記



恒例の校歌斉唱

◎役員会報告 平成 25 年度第 5 回役員会が 2 月 2 日 16:00 より生涯学習センターで開催されました。
議事録概要

1. 大学・校友会・近隣稲門会・三田会関係催事への出席報告及び参加予定確認（「会の告知板」記載）
2. 平成 26 年度「稲門祭実行委員」について、清水、小山田両幹事を選出
3. 4 月 20 日の「東久留米稲門会第 20 回定時総会」役割分担と確認 市長を招待することに
4. 20 周年記念事業各チームの進捗状況確認
5. ラグビー部への寄付 藍原部会長個人の寄付であるが、東久留米稲門会名で直接ラグビー部へ寄付
6. ホームページ運営について菊池幹事より説明 外部委託を念頭に担当者ベースで検討していくことに
7. 部会・サークルの活動報告と今後の予定発表（部会予定及び部会報告に記載）
8. 伊東幹事より新年会の会計報告（東稲広報室に記載）

総会特集 << 部会紹介 & 部会報告 >> (順不同)

< 諸芸術鑑賞会 > 部会長：菱山 房子

今年も早稲田交響楽団による“New Year’s concert 2014”が、1 月 18 日練馬区文化センターに於いて開催されました。当会より 20 名の方が参加してくれました。101 年の歴史と 350 名の団員を擁するオーケストラの演奏は、毎年のことながら力強く、若々しくのびやかで高水準。私達聴衆を十二分に楽しませてくれる演奏でした。

プログラムは、ベートーベン交響曲第 5 番「運命」、ヨハンシュトラウスⅡ「皇帝円舞曲」「雷鳴と稲妻」「鍛冶屋のポルカ」「美しき青きドナウ」他 8 曲。世界的に活躍中の寺岡清高氏の指揮により演奏されました。新春のコンサートでのワルツは、世界の恒例行事です。この日も新年の期待と希望を膨らませてくれるような明るい躍動的な美しい調べが本当に心地よく嬉しい気分でした。来年も皆で一緒に参りましょう！（主催：練馬稲門会、後援：練馬区、収益の一部は同区の緑の基金に寄付されました。地域に根ざした稲門会の活動で嬉しいことでした）

菱山 房子記



< ゴルフ部会 > 部会長：伊東 毅

平成 7 年の東久留米稲門会発足時よりゴルフ部会は活発に懇親ゴルフ会を開催し現在までに 60 数回に及んでおります。春・秋各 2 回、年 4 回のコンペを続けてきており、内訳は稲門会メンバーだけの例会が 2 回、東久留米三田会との対抗戦が 2 回です。三田会との対抗戦は部会活動のハイライトで、昨年までで 10 年、20 回の長きに及んでおります。この対抗戦は、新ペリア方式で各々の会の上位 6 名のネットスコア合計で競うルールで、稲門会は通算 6 勝 13 敗 1 分けと劣勢ですが、第 10 回大会までは、稲門会のメンバー人数不足が原因で、やられっぱなしだったものの、11 回大会以降はほぼ勝敗は拮抗してきました。勝ち負けはともかく、お互いによきライバルとして相手の健闘をたたえ合う和やか雰囲気のある懇親ゴルフ会となっています。本年も例年通り稲門例会 2 回、三田会との対抗戦 2 回、合計 4 回の開催を予定しております。年齢・腕前を問わずどなたでもいつでも多数の参加を期待しております。

伊東 毅記



< 旅行同好会 > 部会長：井坂 宏

旅行同好会は平成 24 年に発足した一番新しい部会ですが、年 2 回春と秋に同好の士を誘って一泊二日の旅をしています。平成 24 年には、信州松本と安曇野の旅、東北応援旅行・東北被災地見学ツアー、平成 25 年は上州の秘湯鎌田温泉に泊まるバスの旅、東北応援旅行第二弾・錦秋の会津を巡るバ



スの旅を実施しています。毎回 15 名以上の会員及び奥様が参加しており、一回参加した人は大変楽しかったと言って、余程の予定がない限り次回以降も参加するという旅の会です。毎回参加者を募集していますので、どなたでも参加できます。

平成 26 年春の旅は『新緑の三保の松原・寸又峡・忍野八海を巡るバスの旅』を 5 月 8 日(木)～9 日(金)に実施します。詳細は「部会だより」(10 頁)に記載していますのでご参加ください。 井坂 宏記

<女性サークル> 部会長：吉川 明美

女性サークルのような女性会員だけの部会は、他の稲門会にはあまりないそうです。東久留米稲門会設立の翌年の平成 8 年から活動し、女性会員が集まる貴重な場となっています。部会長は 1～2 年で交替し、部会長を中心にして活動内容を決めています。活動は年 2～3 回で、いろいろな所を訪れたり、昼食会・茶話会などもあり、すべての女性会員に活動へのお誘いをしています。また活動内容によっては、男性会員にも参加を呼びかけることもあります。昨年は、4 月に「護国寺見学とオルゴールの小さな博物館でのオルゴール演奏の鑑賞会」、11 月に「朝倉彫塑館見学と谷中銀座散策」を行いました。見学等の後には食事やおしゃべりもあり、有意義で、楽しい時間を過ごしています。

吉川 明美記



<書道部会> 部会長：武藤 豊

我が東久留米稲門会には、他の稲門会ではあまり見かけ無い書道部会があります。現在部員は部会長の武藤豊さん、平山正徑さん、福田稔さん、の御三方（自ら書道の教室を主宰される師範クラス）を筆頭に、幹事役をされている高橋勤さんを始めとする練達の域におられる先輩 8 名、それに最近入部した 4 名とあわせて 15 名の部会です。私も小学校の習字以来初めて筆を握るド素人ですが、武藤部会長のご指導が素晴らしく、少し格好がつき字らしくなってきたところです。（書には程遠い、字です）

毎月第 2 日曜日 13：00～16：00 に定例部会を行い、各自がその日までに書いた作品を持ち寄り、展示しそれぞれが批評仕合い、書に対する造詣を深めあっています。又、2 年に 1 回、書道部主催の作品展示発表会を行います。最近では東京都美術館で開催される国際書画交流会展にも協賛し作品を展示しています。書の持つ精神性や芸術性、奥ぶかさが学べ、心休まる時間が持てることは素敵だなと感じています。超師範クラスの御三方がいて、書を学べる幸せ、皆さんも是非ご参加下さい。 小野 泰右記



<囲碁部会> 部会長：苺草 正守

囲碁部会の現状：<会員>17 名、九段から五級まで広がっています。<例会>毎月第 4 日曜日午後 1 時から成美教育文化会館 3 階で実施しています。年間表彰として、最多対局賞と最高勝率賞を設けています。<研修>秋に一泊二日の囲碁研修旅行を行います。<交流>西東京稲門会囲碁部会の会員が、例会及び研修旅行に 2～3 名参加します。<OB 会>オール早稲田 OB 会との交流に参加します。

<春>オール早稲田囲碁祭に参加します。団体戦で西東京との連合チームを含む複数チームが参加します。<秋>稲穂会個人戦参加。希望者のみで早大囲碁部現役との交流もあります。<暮>年末のオール早慶囲碁戦参加。首都圏の早慶 OB 現役対抗戦で代表選手は OB 会選出。東久留米は 2 名程度。



本年度は月例会、研修旅行を予定通り実施し、上記のオール早稲田 OB 会による催事に春、秋、暮とも参加する予定です。また西東京稲門会との交流も深めたいと思っています。昨年度はすべて予定通り実施・参加しました。 苺草 正守記

<俳句部会> 部会長：橘 優治

現在会員数は15名です。月一回生涯学習センター他で開催しています。

皆さん！「俳句」は健康に良いのではないのでしょうか。自然を観察し感動する。脳にとっても良い刺激。街を歩き世の中の変化や移りゆく景色を感じる。歩くこと＝体づくり＝俳句づくり、がいっぺんに実現できます。健康ハイク（俳句）と行きましょう！♪♪ 皆さんの参加をお待ちしています。

『五臓六腑染まれと森の緑吸ふ 原柯城』

『天高し高しと腰に万歩計 菖蒲あや』

1月19日(日) 第162回句会 於：生涯学習センター

兼題：「初笑い」、「湯豆腐」、

北国の磯の香載せて初荷着く

川俣栄一

我よりも長き我が影冬ざるる

神田尚計

湯豆腐や昆布は利尻か知床か

橘 優治

湯豆腐や何時か独りになる二人

川俣栄一

度忘れを照れ隠して初笑い

神田尚計

おめでとう言いつつくしやみ初笑い

馬場清彦

片言の孫の電話や初笑い

棚野愛子

湯豆腐や亡き夫に置く竹の箸

河村洋子

木漏れ日の影の揺れ居る干布団

棚野愛子

書初めや祖父の手助け絆の字

安宅武一



2月16日(日) 第163回句会 於：生涯学習センター

兼題：「節分」、「東風」、

薄氷を蹴散らして行くランドセル

神田尚計

砂利の音響く参道東風渡る

棚野愛子

花ふふむ根方に洞の梅古木

三田畔巢

傘廻し振るい落すや春の雪

棚野愛子

鳥たちはいずこに眠る雪深深

杉本達夫

節分の赤鬼はまだ飲み屋街

棚野愛子

節分の豆ころげおり雨の路地

比護喜一郎



※三点句以上

橘 優治記



<ウォーキング部会> 部会長：東海 俊孝

「ウォーキングを楽しむ集い」は、平成15年に始まり、今までに40回実施しました。参加者は大体15名くらいで年3回ほど開催。東久留米駅に集合し、都内の名所、旧跡や近郊の自然の中などを楽しく歩きます。歩く時間は2時間30分くらい、距離は6kmくらいが標準的な実績です。次号で、「東久留米稲門会20周年記念ウォーキング」を含む今年度の具体的計画をお知らせできる予定です。ぜひ健康維持増進のために、みんなで楽しくウォーキングをいたしましょう。

編集部記

<カラオケ部会> 部会長：高柳 康夫

毎年2回、7月と12月に心が弾む時があります。それぞれ月末に近い時期に、東久留米駅北口の「オンチッチ」で「カラオケを楽しむ会」が開かれるからです。看板どおり「楽しむ」のが趣旨、参加者は思い思いの楽しい曲を披露、演歌はもとより、懐メロ、ムード歌謡、フォーク、軍歌などジャンルを問わず、歌が飛び交います。

ママの心のこもったお手製のご馳走に舌鼓を打ちつつ、好みのドリンクでエンジンを回し、盟友の歌を聴きながら、談論風発、歌い終わる毎に、拍手と歓声が沸きあがります。楽しんでいるうちに時が流れ、いつの間にか「早稲田大学校歌」の文字が画面に浮かび、お互い肩を組みながら、大団円を迎えることとなります。中には、もっとご発声をとという向きもありますが、そこは臨機応変、余韻を残しつつ「腹八分」のときも、はたまた居残って「余は満足」というときも、ケースバイケースで対応しています。いずれにしても、終わってみれば、お互い思い残すことはなく、明日への英気に繋げていきます。

高柳 康夫記



カラオケ後の記念撮影

<ラグビー観戦部会> 部会長：藍原 昌義
「アップレ、早稲田 RUGBY」



当部会は特定の部会員が居るわけではない。毎年11月23日と試合日が決まっている早慶戦と一緒に観戦しようと東稲ニュースで呼びかけたところ、数名が参加してくれ、ゴールポスト裏の一般席で観戦した。翌年からチケット発売日に青山のカンタベリーで座席図を見ながらバックスタンドの指定席券を購入して観戦している。9～11名参加する。試合後、地元に戻ってレストラン「鮮の庄」にて試合検討会。秩父宮での早慶戦はまとまって席を確保するのに一苦労。去年は試しにラグビー部から購入した。そこそこの席をとれました。これからもこの手で行きます。今年は、対抗戦はvs筑波、vs帝京、vs慶応、vs明治の4試合を予定しています。東稲ニュースにてお知らせします。

筆者は夏の菅平合宿での練習試合、地方での招待試合、大学選手権等早稲田の試合であれば余程のことがない限り観戦します。また、年明けての大学選手権準決勝、決勝はテレビ放送があり、寒い現場での観戦は大変と思ってお誘い致しませんが、一人現場観戦しております。ご希望の方ご連絡ください。ご一緒しましょう。

藍原 昌義記

<東京六大学野球早慶戦観戦部会> 部会長：事務局

早慶戦第1戦を神宮球場一般内野席にて観戦します。平均参加人数は5名程度で年間の観戦は、春と秋の2回になります。昨年の早稲田大学は、春秋慶応には連勝したものの、春季リーグは4位、秋季リーグは3位と残念な結果となりました。本年度は、打者陣は、主将の中村と小野田、投手陣は有原と吉永が中心となり優勝を目指しています。学生時代を思い出しながら母校を応援しましょう。

学生時代に戻って母校を応援



今年の春は渡辺副会長が幹事役を代行し、「20周年記念観戦」として学生応援部席直近席を確保して、熱く応援合戦に加わる予定です。皆様のご参加をお待ちしています。現在部会長が空席となっています。伝統のある早慶観戦会、しばらくは事務局で代行予定ですが、是非部会長役に手を挙げてください。

事務局長 高橋 哲男記

＜グルメ部会＞ 部会長：比護 喜一郎

春、秋2回の開催を原則としています。観測史上初とも聞く首都圏、甲州地方を襲った大雪も漸く溶けて、今年も春のグルメ会(通算25回)を開く時季がやってきました。今春は4月30日(水) 正午、当市小山に隣接する新座の“蕎麦どころーみやもと”で開催いたします。野火止用水(水道道路)脇のちょっと見つけにくい小さな店ですが、春光眩い東久留米の街並を通り抜けて、気軽にお出かけ下さい。詳細は添付チラシをご参照下さい。

なお今後のグルメ会の参考に致したく、「これが食いたい」、「あれが飲みたい」、「あの店に行ってみよう」など思い付くことあればどしどしご一報下さい。

比護 喜一郎記



ハイキング途中で一休み

＜散策山歩き部会＞ 部会長：安次峰 暁

散策山歩き会は近郊の山へ日帰りハイキングを行っています。4～5時間の行程をゆっくりとしたペースを心がけ春と秋の年2回を予定しています。最近の傾向としては女性陣の参加が多く元気あふれる会となっておりますが、決まった部員はなくどなたでも自由に参加できますので奮ってお申込み下さい。

安次峰 暁記

＜郷土研究部会＞

部会長：高橋 哲男

郷土研究会では、これまで東京都管理下となった南沢水道施設及び南沢湧水群と、自由学園、柳窪旧家、東久留米七福神のある市内5つのお寺巡り等市内の名所を中心に見学会を行ってきました。その他にも、府中市郷土の森博物館、大国魂神社の見学や、伝統芸能ある南沢獅子舞の見物、民俗的行事「講」や滝山にあった早稲田大学錬成道場を含む郷土歴史の講演を1～2年におきに実施して参りました。



自由学園見学会にて

ました。参加人数は5～23名で、催しにより様々であり、今後も市内及び多摩地区の名所を訪ね歩いたり、講演会の開催も検討しております。お気軽にご参加ください。

高橋 哲男記

＜太極拳の集い＞ 部会長：鮎貝 盛和

「東久留米稲門会 太極拳の集い」は、今年で13年目になります。毎週土曜日午前10時から昼まで、成美教育文化会館1Fギャラリーで稽古を行っています。部員は約30名、毎回の平均参加者は、15～20名くらいです。稲門会会員だけでなく一般市民の方もメンバーに加わっています。



太極拳のゆっくりとした穏やかな動きと呼吸は、中国 3000 年の歴史をバックに、修業・武道から現在は健康管理・増進にひろがり、当会も体力気力の充実をめざし、無理なく楽しくやっています。メタボ解消・柔軟な体を作り出す準備運動として、楊名時の健康太極拳を中心に稽古し、中国伝来の簡化 24 式太極拳にも取り組んでいます。是非一緒に体を動かしましょう。

3月15日(土)には、東久留米稲門会 20 周年記念イベントとして「これから始める太極拳」という初心者対象イベントを実施いたします。詳細はこのページの下の「部会だより」に記載しています。ぜひお友達をお誘いの上ご参加下さい。

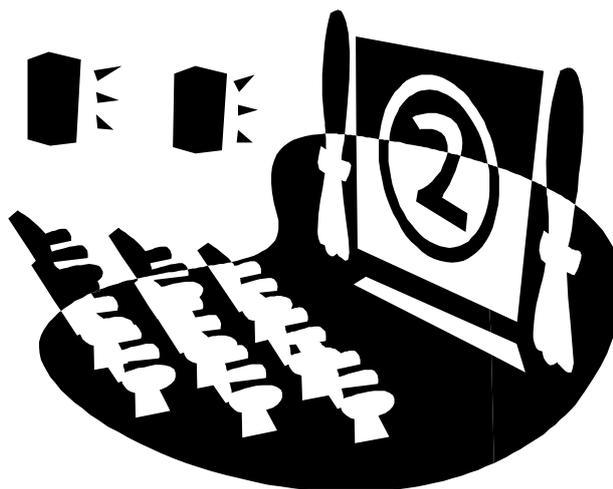
小山田 朋樹記

<映画鑑賞会> 部会長：米光 慶二郎

平成 14 年 11 月、中央図書館にて第 1 回目（「ぼっぼや」を上映）の鑑賞会をスタート致しました。会場も市民ホールを経て現在は財団法人豊島修練会の後援をうけて、成美教育文化会館大ホールに定着し、毎回沢山の一般市民の方々に鑑賞していただいております。ほとんど満員の盛況であります。

回を重ねて第 44 回目の上映を平成 26 年 2 月 27 日（木）に実施致しました。キャサリン・ヘップバーン、ポール・ヘンリッド主演の「愛の調べ」という音楽家シューマン夫妻の伝記を映画化したものでした。いつもながら、少しベテランになられた大勢の会員、市民の方々が嬉々として語り合いながら会場を後にする姿はとても眩しくうつるものです。東久留米稲門会規約の目的にある《東久留米市の発展に寄与する》に一役かかっているといっても言い過ぎではありませんでしょう。次回は 20 周年記念事業のひとつとして大作を企画しております。

渡辺 真司記



部会だより (開催日時順)

<太極拳の集い> 部会長：鮎貝 盛和

20 周年記念の事業として、太極拳をはじめてみようと思っている方には是非ご参加頂きたいイベントを企画しました。会員一同、沢山の方をお迎えすべく、稽古に、運営準備に余念なし。とはいえ 2 月の 2 度の大雪には、いささかまいりました。2 月 8 日(土)は降り積もる雪をかき分けながら、9 人の有志が参集。記念事業開催にむけて、入念な動作チェックをいたしたところです。さすがに 2 度目の大雪には家をでることができず、お休みとしました。



『これから始める太極拳』 成美教育文化会館 1F

3月15日(土) 10:00~12:00 「いっしょに太極拳体験 動いてみよう！」

12:00~14:00 「懇親会 会話を楽しみましょう！」(軽食、軽アルコールあり)

[参加費]: 無料、 [準備するもの]: 体を動かしやすい服装・靴、

※軽食、飲み物等の準備の都合上、参加くださる方は下記部員までご一報いただくと嬉しいです。

太極拳部員・・・鮎貝、渡辺、高橋(哲)、小山田、帆角、松崎。 チラシに連絡先あり

渡辺 真司記

＜旅行同好会＞ 部長：井坂 宏

平成 26 年春の旅行を以下の通り実施いたします。

『新緑の三保の松原・寸又峡・忍野八海を巡るバスの旅』

今回は新鮮な魚と世界遺産の三保の松原、新緑の寸又峡を満喫し、富士山の伏流水の美しい忍野八海を巡るバスの旅を計画しました。清水港、駿河湾沼津 SA

ではフリータイムの昼食で駿河湾の新鮮な魚介類をお楽しみ下さい。三保の松原では世界遺産に登録された景色、寸又峡では新緑を満喫し、忍野八海では新緑に映えた美しい水の里が楽しめます。

バスの旅はバスの中が楽しいということで好評でしたので、今回もバスの旅と致しました。前回は参加されて楽しかったという方、また新しく楽しい旅に参加したいという方、大勢の方の参加をお待ちしています。

■日 時：平成 26 年 5 月 8 日（木）～9 日（金）

■行 程：5 月 8 日（木）

東久留米市役所 8：00＝9：15 用賀＝東名高速＝9：45 海老名 SA 10：00＝11：20 清水 IC＝11：30 清水港（フリータイム昼食）12：30＝12：45 三保の松原 13：15＝静岡＝15：00 千頭＝16：00 寸又峡（新緑の中散策）＝17：00 寸又峡温泉泊

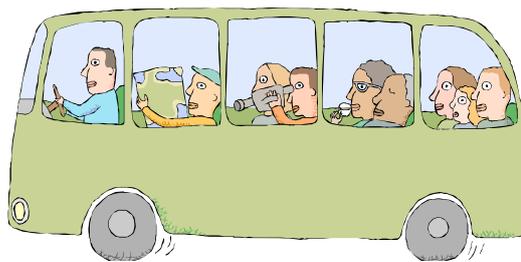
5 月 9 日（金）

寸又峡温泉 8：00＝千頭＝9：40 金谷＝10：00 蓬莱橋 10：50＝島田金谷 IC 11：00＝12：15 駿河湾沼津（フリータイム昼食）13：00＝13：20 御殿場＝14：10 忍野八海 15：10＝河口湖 IC＝談合坂 SA＝17：00 国立府中＝18：00 東久留米市役所

■宿 泊：奥大井観光ホテル翠紅苑

■旅 費：3 万円

■参加希望者は 4 月 25 日（金）までに井坂 宏（477-1632）、または平山正経（473-3289）いずれも Fax 可までご連絡ください。 井坂 宏記



＜春の早慶戦観戦部会＞ 部長：事務局

20 周年記念事業の一環として、応援部の OB の重鎮で当会幹事の矢野さんのご厚意で、1 塁側応援部席のすぐ上の席をご用意いただきました。応援部舞台の目の前という学生時代にもできなかったことをするのです。若き時代に舞い戻り、熱き血潮をたぎらせたいものです。

座席数に限りあり。15 席程度。先着順に申込みを受け付けます。

■日 時：平成 26 年 5 月 31 日（土） 早慶第 1 回戦

■場 所：明治神宮野球場 一塁側応援特別席

■参加申込受付：渡辺 真司 TEL042-478-6023 まで

※早慶戦観戦部会部会長の森田さんが体調不良のため、今回は渡辺が代行いたします。 渡辺 真司記

東稲広報室

＜訃報＞

1 月 15 日、当会第 4 代会長 市川英雄氏が逝去されました。ご遺族より 1 月 28 日付で「病氣療養中のところ 1 月 15 日逝去致しました。すぐにお知らせすべきところ、ご通知が遅くなりましたことを深くお詫び申し上げます。葬儀は 1 月 22 日故人の生前の強い意向により子供兄弟姉妹のみで滞りなく相済ませました。ここに謹んでご通知申し上げますと共に、生前のご厚誼に心より御礼申し上げます」とのご連絡を頂きました。

市川英雄さんは 4 代目の会長として、平成 19 年 4 月から平成 21 年 3 月まで 1 期 2 年の任期を全う

されました。その後も太極拳の集い、俳句部会、カラオケ会等熱心に参加されておりました。「今度のカラオケ会で又、一緒に『裏町人生』を歌おう」という葉書を頂いたのが最後の約束となってしまいました。残念な思いを致しております。謹んでご冥福をお祈り致します。

なお、当会から2月1日、規定に従って香典を供えました。

安次峰 暁記

<新年会(1月26日開催)会計報告>

収入：146,000円(会費47名分+祝儀)

支出：会場費16,200円(備品代含む)、料理115,163円、飲み物15,456円、配膳費用(2名)10,000円、
その他雑費3,345円、合計160,164円

収支：△14,164円(不足は稲門会一般会計より補填)

※会場で会への募金を募ったところ¥12,282集まり、全額稲門会一般会計雑収入に計上 伊東 毅記

<叙勲>

当会会員の本間信一氏(24年理工)が、昨秋「瑞宝双光章」を受賞なさいました。おめでとうございます。

(会員リレーエッセイ) ～噴水広場～

永楽倶楽部

後藤 秀作 (S47年 教育)

「永楽倶楽部」をご存じでしょうか？ 窓の下は「赤坂日枝神社」。ここ「永楽倶楽部」は赤坂山王下交差点近くの赤坂山王センタービル7階にあります。「永楽倶楽部」は早稲田大学の創立者、大隈重信侯が創立した「早稲田倶楽部」を前身としたクラブで、来年には設立100周年を迎える由緒正しき会員制のクラブです。歴代会長には早稲田大学の総長を経験された方々をはじめ政財界の重鎮の方々が名を連ねており、現在の会長は奥島孝康第十四代早稲田大学総長です。

私も「永楽倶楽部」の会員になり10年が経ちました。ということで、「永楽倶楽部」のクラブライフの楽しみ方を幾つかご紹介しましょう



ひとつは、ゆったりとした落ち着いた空間を、家族・友人の方々との団欒の場として利用できるとともに、時にはバーカウンターで一人“まったり”とした時間を過ごし、「至福の時」を味わうことができます。

二つめは、多彩な同好会の存在です。同好会では長い歴史を持つ囲碁・撞球をはじめ、伝統的な書道・俳句・茶道・小唄に加え「小金井カントリークラブ」などの名門コースでのコンペ開催のゴルフ、「食」の老舗・話題店を巡る食味会、知見を広める見聞クラブ、「日本文化」を知る落語・相撲・そばの会等々。その他テニス、ダンスなどその数は 20 以上を数えます。これらの活動は多様な会員のご要望に対応するとともに、会員はどの会にも入会し、いくつもの会に参加することができます。

三つめは毎月のように開催される「永楽倶楽部講話会」。今までお話をお聞かせくださいました講師のなかには安倍晋三内閣総理大臣や岡田卓也イオングループ名誉会長もおられ、政界・財界・文化・教育界からその時々話題のテーマを時の人から直接聞お伺いすることができる素晴らしい講話会です。その他にも各種年間行事があり、音楽コンサート・ダンスパーティーも随時開催され会員がプライベートに、あるいは会員相互でクラブライフを楽しむことができます。



「永楽倶楽部」を語るとき、忘れてはならない人がいます。「マイスター・バーテンダー」の称号を持ち、67年のバーテンダー経験をお持ちの福島チーフバーテンダー。会員の私達にバーカウンターで「至福の時」を提供してくれます。右手でシェーカーを振りながら、左手は氷を入れたグラスを回転させながら冷やす独特のスタイルから生み出される cocktails の味はまさに芸術的。福島バーテンダーのすご技は cocktails の味だけではなく、

カウンター越しのやさしい眼差しと天性の笑顔での“おもてなし”。お声を掛けられると、心から落ち着くのは私だけではないようです。そして福島バーテンダーの右側に何時もいらっしゃる方が、福島バーテンダーを「師」と仰ぐ鈴木バーテンダーです。この人もただ者ではなく、「プロフェッショナル・バーテンダーズ機構カクテルフェスティバル 2012」ではグランプリを獲得されました。二人の本物バーテンダーがいるバーカウンターでの cocktails・・・ぜひ一度味わっていただきたいものです。

現在「永楽倶楽部」の会員は約 700 名。幅広いジャンルと年代層の男性、女性会員で構成され、早稲田大学の卒業者が約半数を占めています。

「人間を磨き豊かな人生を創造する場がここにあります」との奥島会長の弁（お言葉）。この素敵な「永楽倶楽部」にご興味がある方は下記にお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先：永楽倶楽部 TEL03-5380-0046 e-mail : info@eiraku-c.com

<編集後記>

3月3日はご存知桃の節句。この時期、まだまだ寒く、花のつぼみは堅い。旧暦の3月3日は新暦では3月下旬から4月上旬にあたり、桃の花も咲くころ。20周年記念事業も今月の太極拳、来月の総会へと続き、いよいよ花が咲き始めます。この大輪の花を会員全員の力で、秋まで咲き続けさせましょう。